

令和7年度 県立海洋科学高等学校 不祥事ゼロプログラム年間行動計画

月	計画
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・「神奈川県職員行動指針」の確認、指示・指導（管理職） ・「体罰防止ガイドラインについて」（管理職）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・不祥事ゼロプログラム策定、周知 ・「生徒の個人情報の取り扱い」（管理職） ・啓発資料等配付（管理職）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・「セクハラ・わいせつ行為に防止について」（管理職） ・啓発資料等配付（管理職）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・「定期試験・成績処理の事故防止について」（学事教務G） ・啓発資料等配付（管理職）
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・「体罰・不適切指導防止について」（生徒支援G） ・一斉定期点検、情報セキュリティ点検（管理運営G） ・啓発資料等配付（管理職）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・「個人情報の適切な取り扱い、情報セキュリティ」（管理職） ・啓発資料等配布（管理職）
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・「適切な私費会計の取り扱い」（管理運営G） ・啓発資料等配付（管理職）
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・「飲酒運転等の根絶」（管理職） ・啓発資料等配付（管理職）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・「入学者選抜試験に関する事故防止について」（研究開発G） ・啓発資料等配付（管理職）
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・「職場のハラスメント防止」（管理職） ・啓発資料等配付（管理職）
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・「コンプライアンス意識の醸成」（管理職） ・入学者選抜試験に関する事故防止に向けての指示（管理職）
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・検証（グループ会議、学年会議） ・啓発資料等配付（管理職）

湘南丸（大型実習船）・わかしお（小型実習船） 不祥事ゼロ行動計画

湘南丸、わかしおの安全運航に努め、実習を安全で円滑に実施し、関係機関・地域等との相互協力の上で事故を防止する。

重点項目

- (1) 実習船の円滑な運航と事故・不祥事防止
 - ① 海難事故の検証と各種国際規準の周知徹底と対応、操練等の実施を進める。
 - ・最近の海難事故を検証し、海難防止に役立てる。
 - ・保安計画に基づき、保安教育・訓練・演習等を行い、保安維持に努める。
 - ・NTVRP（油濁防止対応計画書）の理解を深め、対策訓練を実行する。
 - ・船舶廃棄物汚染防止規定の遵守について、組織的に対応する。
 - ② 乗組員及び生徒の健康管理と維持並びに指導体制の検証
 - ・健康診断による健康チェック、自己健康管理を徹底する。
 - ・乗船前における生徒の健康診断の確実な実施を徹底する。
 - ・乗船生徒の心身状態に応じたケア。
- (2) 公務外不祥事防止
 - ・公務外における不祥事の事例について意見交換と意識啓発。
 - ・入港地や寄港地での問題点の把握と対策。
 - ・停泊中などにおける自己規制。
- (3) 乗組員の資質向上
 - ・生徒の人権を尊重し、信頼感が育まれる適切な生徒対応に努め、体罰、不適切指導の発生を未然に防止する。
 - ・生徒個人情報についての守秘義務の厳守
 - ・指導法の研究及び指導技量の向上を図る取組を進める。

行動計画

湘南丸

湘南丸乗組員は、船内会議（毎月1回）の後に不祥事防止についての研修会を行う。

- | | |
|--------|--|
| 4月 | 遠洋航海実習前、不祥事・事故防止の徹底 |
| 5月 | 航海中の不祥事・事故防止の徹底 |
| 6月 | 不祥事ゼロプログラムの周知。チェックリストでの点検・情報セキュリティ点検 |
| 7・8月 | 円滑かつ安全な運航と事故防止について研修の実施
操練（避難訓練）
各種国際規準の周知と徹底 |
| 9・10月 | 乗組員の資質向上についての研修実施
実習指導能力の向上を図る |
| 11・12月 | 公務外不祥事等についての研修実施
各実習における課題の再検討 |
| 1・2・3月 | 検証（実習船関係職員、実習船乗組員）
実施結果のまとめ作成（事故防止委員会）
課題検討
次年度への要望とテーマ等の調査 |

わかしお

わかしお乗組員は、定期職員会議に出席し、校内職員研修に参加する。

学校勤務の実習船関係職員と協働し、実習内容の充実と事故防止について、意見交換と対策等の具体化を図る。